



十一月の青空の下、庭には

シクラメンの花が咲いています



販売促進課長として

四国に出張が増えてきました。高松営業所では香川県と徳島県を管轄し、愛媛営業所では愛媛県と高知県が管轄です。四国には8軒の代理店さんがあり、高知の代理店さんが一番四国ではよく販売していただきますのでまずは高知に出張しました。昼、社長や代理店のマネージャーと打ち合わせをして、夜は私を接待です。料亭でお酒の入った食事会、芸者さんが来てこの芸者さんと“箸けん”をするのですが、これがかかりきつい遊びで、お箸を三本つつ持ってジャンケンをして負けるとおちよこのお酒を飲むわけですが、ペースが早いので直ぐ酔ってしまうわけです。

高知の芸者さんは皆さんお酒が強く、私などとてもかなわなく、酔っ払ってしまい苦しい思いを何度もしました。そんな四国の出張にも楽しみもあります。例えば高松に行くと必ずうどんを食べますが、讃岐うどんは流石にうまいです。高知のさわら料理で鰹のたたき、これも絶品です。食べることはいいですが地方に行くとその土地の旨いものを食するのは楽しみな事です。四国には飛行機で行くのですが、私はこの飛行機が大の苦手です。高所恐怖症と閉所恐怖症ですので嫌で嫌で仕方ないのですが、これも仕事ですからいつもビクビクもので飛行機に乗っていました。地上に着いた時のあの安堵感はその後幾つになっても忘

れませんね。

四国と京都の挨拶回りが終わり大阪に帰り支店出張の整理をしていると、堺の佐伯所長が来て、「籠さん今夜和歌山の代理店さんが見えるので、支店長との話が終わってから南で接待したいので一緒に行ってくれないか？」と、私は「良いですよ、でも支店長は？」と聞くと「一緒だよ、だから君にも来てほしいんだ」どうゆう事、支店長と二人きりだと思いが詰まるのだそうです。その晩三人で和歌山の社長を接待する事になりました。いつも支店長の行くところは和風の飲み屋さんで着物姿の女の人がお座敷で接客する和風キヤバレーとでも言うのでしょうか、そこにいつも初めは支店長は行くのです。そこに彼女がいるのだそうです。どの人が支店長の彼女かその時は私は知りませんでした。まずそこ

で食事と少しのお酒を飲んで、次にクラブに行くのがいつものコースです。クラブは馴染みの店が4、5軒あり支店長の気分次第でどの店と決まります。支店長と一緒に支店長の接待費を使いますので私の接待費は残ります。各所長は接待費はありませんので、佐伯所長が大阪に来たときは、私の接待費を当てにして、私も誘って飲みに行きます。誰も接待しないのに二人きりで飲みに行く事もあります。何しろお酒と女性が大好きな佐伯ですからよく誘われ、南では次第に顔が効く様になっていきました。

二人でよく行くクラブに順子さんと言う娘がいてその娘はチャキチャキな娘でとても明るく活発な娘でした。私はいつもその娘を指名するので佐伯は「籠さんあの娘が好きなんだなあ」と言っていました。たが私はそうかも知れないと考えていました。少しずつ彼女のことを気になっている自分を感じていました。何しろ28歳の独身ですから、女性の一人や二人好きになっても不思議はありません。ある日一人でそのクラブに行つた時、私は順子さんに思い切つて「帰り食事でもしないか？」と誘ってみました。彼女は「嬉しいわ、終わったら外で待つて」と言ってくれました。私はクラブの終わるまで飲んでいて(その日は一人で待つていました)終わってから外でしばらく待つていると順子さんの同僚に見つかり「あら籠谷さん順子さんとデート？」と揶揄われ恥ずかしい思いをしながら彼女が出てくるのを待つていました。暫くして彼女が飛んできました。「お待たせ、どこに行く？」せっかちな娘だなあと思いましたが



が、その無邪気さに少し惚れて
しまいました。私は今夜はどの
様になるのか、彼女との初めて
のデートです。少し緊張気味に
「どこかで飯でも食おうか？」
と言っていました。・・・・・・
この後どの様になるのか次回
で・・・・

籠谷 弘



歌声喫茶 11・12月の予定

「洛西」(第1、3木曜日)

11月 3日、17日

12月 1日、15日

楽々亭第26回11月の予定

11月22日(火)

西京区役所洛西支所第2会議室

午前10時～12時



ともしび通信

発行元：NPO 法人没イチの会・京都

住所：京都市西京区大原野東境谷町1丁目1番地4-701

TEL：075-874-5320 FAX：075-874-5328

MAIL：kago@botuichi.com

●ともしび通信では、皆様の投稿を募集しております。身の回りの出来事や体験談など、何でも結構です。楽しかったこと、つらい思いをしたことなど、様々な胸の内を皆様と共有して行きたいと考えております。